

## 「2020応援団 藤沢ビッグウェーブ」も新たなステージへ！ ～市民参加に向けた「アイデアソン」事業の実施～

2018年（平成30年）4月1日から、2020年をきっかけに藤沢のまちをより元気にするため、市民参加の仕組みとして「2020 応援団 藤沢ビッグウェーブ」の取組を進めてきました。

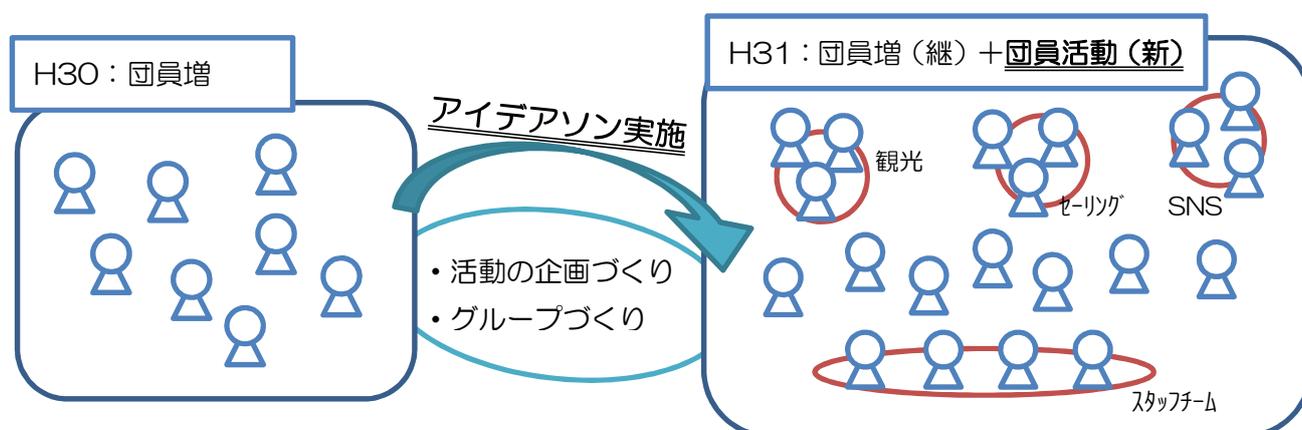
平成30年度においては、団員数の増加、情報発信による東京2020大会への意識の向上を図ってきましたが、平成31年度からは、団員確保の取組に加え、団員自らが企画・運営し、主体的に楽しんでいただく新たなステージへと取組内容を拡充していきます。

そのキックオフとして、団員の発意による、盛り上げやおもてなし、ボランティア活動の企画を作り上げる「アイデアソン」事業を実施します。

### 「アイデアソン」とは

アイデア(Idea)とマラソン(Marathon)を掛け合わせた造語。

特定のテーマについて、様々な人々が集まり、グループなどのディスカッションを通じて、新たなアイデアを創出し、企画につくりあげていくワークショップ。



アイデアソンの実施に向けては、3回の準備会を開催し、アイデアおよびグループの種づくりをしながら、アイデアソン当日を迎える。

【準備会①】1964→2020 バスツアー「若年層を巻き込む」

日	2月9日(土)
時	14時00分～19時00分
会場	市内オリンピック関連ルート (市役所～聖火コース～江の島～市役所)
内容	1964大会のレガシーや、2020年に向けた取組をハード面とソフト面の両方から、現場を回りながら学び、実践可能な企画アイデアを考える。 企画協力：(一社)ウィルドアほか



【準備会②】ランチミーティングでスタッフを見つける

日	2月17日(日)
時	15時00分～17時00分
会場	農家レストラン いぶき ※軽食つき(実費負担)
内容	来年度から協力してくれるボランティアスタッフを見つける。イベント団員、レポート団員など、団員の役割をつくる。30名前後。



【準備会③】アスリートから裏側の世界を学び、「おもてなし」を考える

日	3月9日(土)
時	14時00分～17時00分
会場	クラジャ ※軽食つき(実費負担)
内容	セーリング競技オリンピックの牧野氏や藤沢市ゆかりのパラリンピアン石井氏などから、大会前後の過ごし方など、選手生活の裏側を聞く。本当に喜ばれるおもてなしは何なのかを考える。



【アイデアソン】想いをカタチに！仲間を見つけて、応援団発の盛り上げ活動開始！

日	3月23日(土)
時	14時00分~18時00分
会場	日本大学湘南キャンパス 食堂棟3階
内容	応援団員が集結し、アイデアを出し合う。 ワークショップの手法を使いながら、アイデアの 拡散、集約、企画化、活動グループづくり、次回 ミーティング設定までを1日のなかで行う。 定員100名。講師：アクティブラーナーズ



以上

事務担当

藤沢市生涯学習部 東京オリン  
ピック・パラリンピック開催準備室

担当 高田、飯田

内線 6312